

令和7年2月吉日

保護者の皆様

豊田市立萩野小学校

校長 玉腰 司

保護者アンケートの結果について（お知らせ）

立春の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のことと拝察いたします。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、昨年11月に実施させていただいた保護者アンケートの結果について、お知らせいたします。各家庭から、本校の教育活動に対する貴重なご意見をいただきました。これらのご意見は、共通理解のもと今後の教育活動に生かしていくため、全職員で検討しました。また、学校運営協議会委員の方々にもご覧いただき、ご助言をいただきました。

今年度も、これまでの反省のもと、子どもたちの幸せと成長を願い、全職員が一丸となって教育活動を展開してまいりました。一年間、われわれ教職員が思い切って教育活動に取り組むことができたのは、ひとえに保護者の皆様の多大なご理解、ご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。

このお知らせでは、ほぼ全てのご意見を原文のまま記載しました。一つのご意見に対しては、必ず別の観点からのご意見があります。学校としては、バランスを考えながら教育活動を進めていることをご理解ください。また、必要に応じて学校の方針や対応策を添えました。

今後も、学校、家庭、地域が共働して、萩野小学校児童の健全育成にまい進できるよう努めていきたいと思っております。

今後とも、より一層のご理解とご支援を、よろしくお願い申し上げます。

保護者アンケートのご意見とその回答

1 学校の情報提供や情報発信について

- ・学級だよりをもっと出してほしい。連絡事項が適切でなかったり抜けていたりする。水泳学習や稲刈りの持ち物等、全校が参加する行事の持ち物や連絡方法がバラバラで戸惑った。

学級だよりを配付するペースは担任の裁量に任せていますが、配付する前には必ず、校長・教頭・教務主任が内容の他に、誤字脱字・紙面のレイアウト等を校閲した後、配付しています。

全校が参加する行事のお知らせについては、学級学年間で必要な連絡事項に、ばらつきが出ないように、11月より月行事予定を学級だよりに掲載するようにしました。不明な点があれば、遠慮せずに学校へ問い合わせてください。今後、分かりやすい紙面づくりをこれまで以上に目指してまいります。貴重なご意見ありがとうございました。

- ・前期の通知表にコメントを載せてほしい。

本校では、通知表の所見は学年末に配付する通知表に記載することになっています。理由は以下の通りです。

①個別懇談をより充実させることにより、子どもたちの成長や学習の様子について具体的にお伝えすることができるため。

②学期末の所見の作成に時間を割いていた分、余裕をもって子どもたちの指導や授業準備の時間を確保することができるため。

個別懇談では時間の制約があり、十分な話し合いができないとお考えになるようでしたら、話し合いたい主な内容を予め案内文書に記入できるようにする等して、さらに充実した個別懇談になるように努めてまいります。

2 学習面についてのご意見

- ・宿題が少ない。すぐに終わってしまう。

小規模校の特性を生かし、一人一人の学力に合わせた学習指導を行っています。そのため、個人によって課題の量に差が生じることがあります。

また、学習用タブレットで行うデジタル教材「Qubena」を活用しております。主に、授業では予習や復習に、長期休業中は課題として使用しています。

保護者の皆様は「Qubena」でお子さんの学習履歴を確認することもできます。毎週木曜日は学習用タブレットの持ち帰り日です。その際にお子さんの学習のつまづきが学習履歴から読み取れるので、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

3 学校の指導に関するご意見

- ・1年生から急に軍隊かのような指導があると感じることがある。

軍隊かのような指導が本校でまかり通っていることは断じてありませんので、ご安心ください。その時々において、子どもたちに必要な指導を丁寧に行っております。しかしながら、指導上気になることがありましたら、公開授業日以外にも一緒に教室を見て回り、どのような教育活動がなされているのかを肌で感じ取っていただくことが最善です。学校へお問い合わせしていただければ、対応できるようにします。

また、本校ホームページは毎日、活動の様子をアップしているので、ご覧いただければ学校での活動の様子的一端を垣間見ることができると考えるので、ぜひご覧ください。

(文責 教頭)

◇保護者アンケートと学校自己評価の結果のお知らせ

アンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。結果をまとめましたので、教職員の行った学校自己評価の結果とあわせて知らせします。

○良いと感じている点

<保護者アンケートから>

- ・ P T A 活動並びに、学校公開日や学校行事等に積極的に参加している。
- ・ 地域の特色を生かした学校活動（醤油・米づくり、三角山登山等）を行うことで、学校や地域への理解が深まっている。
- ・ 畳やソファでリラックスして本を読むスペースがあったり、新しく買った書籍のコーナーが設けてあったりして読書に親しむ環境が整っている。

<学校自己評価から>

- ・ 特色ある学校づくり推進事業が子どもの教育活動に効果的であるとともに、スポーツフェスティバル等の学校行事の計画や成果が広く理解されている。
- ・ 地域学校共働本部と連携し、多様な教育活動の充実が図られている。
- ・ 担任による教育相談の他に、S C の全員面談や子どもを語る会への同席を行うことで、子どもの様子を多面的な視点で把握する体制が整えられている。

△努力が必要と感じている点

<保護者アンケートから>

- ・ 子どもの基礎学力向上について心配している。
- ・ 基本的生活習慣の定着について心配している。

<学校自己評価から>

- ・ I C T 機器（タブレット等）の活用能力を高めることに関して、十分な指導ができていない。
- ・ 想定外を想定内にする危機管理意識を全教職員が向上させる取組が必要と感じる。

上記のご意見や学校自己評価の結果を踏まえて

- 良い評価をいただいた点については、来年度も継続して取り組んでいきます。
- 基本的生活習慣の定着については、あいさつや言葉遣いを中心に教職員が身をもって見せて教える取組を継続します。また、地域の特色を生かした学校活動（醤油・米づくり、三角山登山等）を通して、子どもの社会性を養うべく地域の力を最大限に生かした学校運営に取り組んでいきます。
- I C T 機器を積極的に活用できるよう、教員が学びあい、どの子でも「授業が楽しい」と思えるよう、指導方法や教材の工夫をします。
- 学校や地域で子どもを守り育てられるよう、地域学校共働本部と連携した通学路の安全指導を行います。また、目視に頼らない施設管理のチェックを行うとともに、学校管理下で起きた他校の事故事例から適切な対応を現職教育で学び、危機管理能力の向上に努めます。